

生物の形を^み観てみよう

国立科学博物館には、たくさんの生物の標本があるよ。「生物」といっても、それぞれ体の形に特徴があるね。この特徴には、どのような共通するところや異なるところがあるかな？実際に比べながら観てみよう！



節足動物の仲間にはいろいろな種類があるね。私のオススメは、エビなど同じグループ同士を比較することかな？



地球

館

1

階

21

系統広場



1

節足動物門の生物たち



節足動物門の生物から2種類を選んで、共通するところと異なるところを3つずつ挙げてみよう

	共通するところ	異なるところ



チョウやクワガタの標本のあたりが、節足動物門の展示だよ。

地球

館

1

階

21など

系統広場



2

軟体動物門の生物たち



あなたのイチオシの軟体動物門の生物は何か？選んだ理由も書きましょう。

私のイチオシは

選んだ理由



タコ・イカや貝の標本のあたりが、軟体動物門の展示だよ。

時間があれば、日本館3階南の展示も見よう。





3

どうやって移動する？

系統広場に展示されている生物たちは、どうやって移動しているのかな？
体の形に注目して考えてみよう。



いろいろな生物を選んで、移動の方法を書き出してみよう。



展示だけでは分からないものは、インターネットや図鑑を使って調べてみよう。

言葉だけではなく、図も入れて表しても分かりやすそうですね。



生物によって、体のつくりやその形が共通していたり異なっていたりするのなぜだろう？



感じたこと

わかったこと

考えたこと



口や歯の形など、全身ではなく体の一部に注目しても構いません。
表やイラストなど、いろいろな表現で理由を説明してみよう。



新たな疑問

もっと知りたくなったこと

年

組

番

氏名